

数字で見る愛知教育大学

令和8年5月現在



歴史

153年



教員就職者数

全国 **1位** (5年連続)

教員養成課程卒業者750人
正規採用+臨時任用541人
(令和7年12月文部科学省発表)



県内市町村・教育
委員会等との連携

65

県内 54 (県内全市町村)
県外 11



取得可能な
教員免許

6種類(全校種)

幼稚園 小学校 中学校12教科
高等学校15教科
特別支援学校 養護教諭



附属学校園

7つ

幼稚園 小学校(2校)
中学校(2校) 高等学校
特別支援学校



国際交流協定

15カ国 30校



常勤教職員数等

役員数	教員数 [大学]	[附属学校園]	研究員数	職員数
8人	187人	184人	2人	149人

合計 **530人**



学生・生徒数

[学部]	[大学院]	[専攻科]	[附属学校園]
3,709人	245人	21人	2,398人

合計 **6,373人**



国立大学法人愛知教育大学
AICHI UNIVERSITY OF EDUCATION

愛知教育大学未来基金の種類

愛知教育大学未来基金による事業

未来基金は、教育研究活動に関する支援事業、修学に関する支援事業、国際交流の推進に関する支援事業、教育研究環境に関する整備事業などに幅広く活用しています。

愛知教育大学未来基金の種類

教育研究基金	課外活動で優秀な成績を収めて表彰された学生への報奨金の支給や、海外の交流協定大学から受け入れた留学生及び本学から交流協定校への留学者の支援として奨学金の支給などを行っています。
AUE 修学支援基金	経済的な理由で修学に困難がある学生への学資支援奨学金の支給や、学資負担者の死亡・倒産・解雇などにより家計が急変し、修学が困難となった学生への緊急支援奨学金の支給などを行っています。
附属学校園支援事業基金	附属学校園の施設・設備・教材・図書等教育学習環境の充実や周年事業の実施など、附属学校園の教育活動等に対する支援のための寄附金です。
プロジェクト等 使途限定基金	上記の基金と別に特定の目的の事業を実施するため、使途を特定する寄附金です。 現在実施：子どもキャンパスプロジェクト(令和5年11月～)

愛知教育大学未来基金の支給実績

奨学支援として **8名に 100万円**

留学希望学生への留学支援に **35万円**

留学生・研究生の受入に **150万円**



寄附等は以下をご確認ください。
<https://www.aichi-edu.ac.jp/intro/kikin/about.html>

愛知教育大学未来基金に関するお問い合わせは以下までお願いします。
総務課広報室 広報・渉外係
TEL:0566-26-2139
kikin@m.auecc.aichi-edu.ac.jp



財務リーフレット

2026

(令和7年4月1日 ~ 令和8年3月31日)



愛知教育大学公式マスコットキャラクター

「愛教ちゃん(左)とエディ(右)」



財務に関する詳しい情報はこちら



国立大学法人
愛知教育大学
AICHI UNIVERSITY OF EDUCATION

教育・研究環境の整備

キャンパスマスタープラン及びインフラ長寿化計画に基づき、附属名古屋中学校及び附属特別支援学校の体育館全面改修工事並びに附属小学校及び附属高等学校の体育館空調設備整備を行いました。

本事業では、内外装の改修及び空調設備の整備により、夏季における快適な教育環境を実現しました。また、断熱改修による省エネルギー化やスロープ整備等によるバリアフリー機能の向上を図り、体育の授業や学校行事に加え、災害時の避難所としての安全性・利便性を高めました。

令和8年3月完成
附属名古屋中学校 附中体育館
延床面積：1,687㎡



令和8年3月完成
附属特別支援学校 体育館
延床面積：600㎡

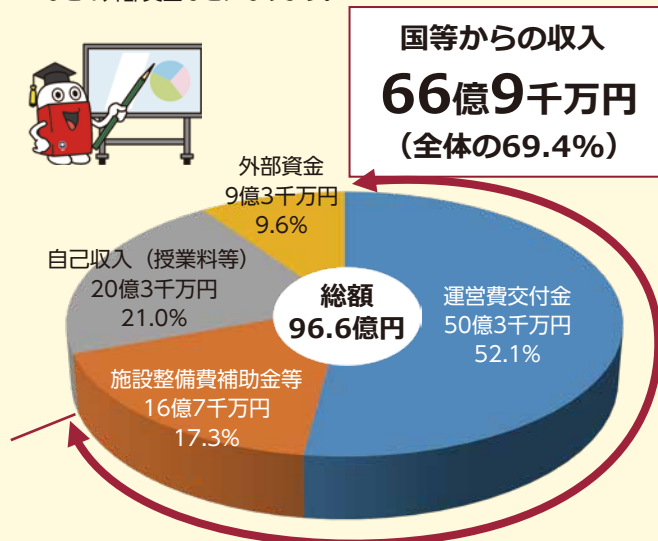


体育館空調設備



愛知教育大学を支える資金

事業を行うに当たって必要な収入は、大きく分けて、運営費交付金などの国から交付される運営資金、授業料などの自己収入、受託研究などの外部資金などになります。



令和7年度収入割合

※運営費交付金は前年度からの繰越分を除いています。
外部資金には科学研究費による収入も含んでいます。

教育活動(学生支援)

令和7年度における**教育に係る経費は約72億1千万円**となりました。このうち、**学部・大学院の学生への教育活動費は約32億5千万円**となりました。

教育経費(人件費、固定資産など)	72億1,467万円
うち学部・大学院の学生への経費	32億5,499万円
学生数(令和7年5月1日現在)	3,988人



学生一人当たり
に換算すると **約81万円**



入学料・授業料の免除

入学料は **279** 人の入学生へ約 **7,156** 万円、
授業料は前期後期累計 **1,868** 人の学生へ
約 **4億6千** 万円の免除を行いました。

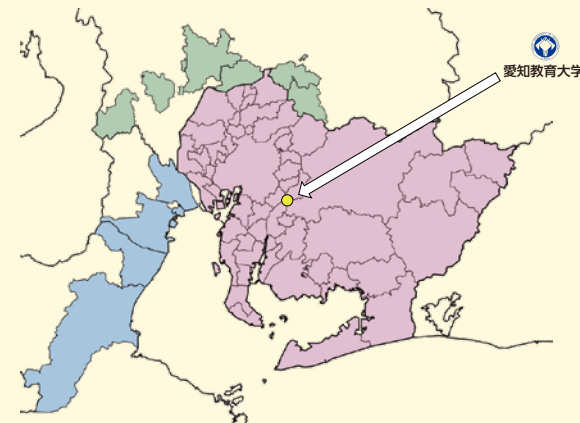
地域貢献・社会連携活動

愛知教育大学は教員養成に特化した広域拠点型養成大学として、広く社会と連携し教育研究の成果を還元しながら社会の発展に貢献していきます。



学校現場の課題解決

愛知県内の全54市町村教育委員会等をはじめ、岐阜県・三重県内の一部の市町教育委員会等とも連携協定を締結しています。幼小連携に関わる協議会委員や不登校支援体制に関する指導助言、特別支援教育の推進に向けた研修会への教員派遣など、本学の人的・知的資源を活用し、学校教育上の諸課題の解決と充実を図っています。



学生による地域活動

平成17年に開催された愛知万博で掲げられたテーマ「自然の叡智」について県内の大学生が再解釈し、未来に持続可能な社会を繋げていくための展示やワークショップを展開する愛・地球博20祭「地球を愛する学園祭」に本学学生3団体が出展しました。また、「よさみガーデンフェスタ」や「たかとり夏フェス」への協力等、地域に密着した活動に取り組んでいます。

